

旧三上家住宅企画展
天橋立百人一首
栗田美也子原画展



日時 令和7年6月21日 **土** ~ 7月12日 **土**
午前9時~午後5時（水曜日休館）
会場 重要文化財 旧三上家住宅

天橋立を題材にした平安時代から現代までの歌を厳選した「天橋立百人一首」
名歌を彩る栗田美也子氏の原画作品とともに、その魅力を紹介！

※企画展の観覧は、旧三上家住宅の入館料が必要です
※お車でお越しの方は、「道の駅 海の京都 宮津」をご利用下さい

主催：旧三上家住宅、天橋立を世界遺産にする会

後援：宮津市教育委員会、（一社）京都府建築士会宮津支部

関連事業

旧三上家住宅特別講演会

人々は何故、天橋立を和歌に詠んだのか？平安時代から現代の名歌を通じて時代を越えた天橋立の魅力を深掘り！

日時：令和7年7月5日（土）

午後2時から3時30分まで

演題：「天橋立の和歌・短歌～天橋立百人一首によせて～」

竹下浩二（与謝野町教育委員会）

お問合せ：宮津市教育委員会

社会教育課文化財保護担当

TEL: 0772-45-1642 / MAIL: b-shinkou@city.miyazu.kyoto.jp

※講演終了後、展示解説を行います

※お車でお越しの方は「道の駅 海の京都 宮津」をご利用ください。

期間中の旧三上家住宅のイベント

建築士会による『木造住宅耐震相談会』

住まいの耐震化に関するお悩みについて、建築士に個別に相談できる木造住宅耐震相談会を開催します。

日時：6月27日（金）

①午後1時30分から2時15分

②午後2時30分から3時15分

③午後3時30分から4時15分

定員：事前予約

※6月20日（金）までに電話又はメールでお申込み下さい。

お問合せ：宮津市都市住宅課建築住宅係

TEL: 0772-45-1631 / MAIL: kenchiku-j@city.miyazu.kyoto.jp

天橋義塾開校 150 周年記念事業

旧三上家住宅歴史講座・丹後郷土資料館文化財講座

城下町から近代宮津へ

令和7年は、近代宮津を支える多くの人材を生み出した天橋義塾の開校から150年！

幕末から近代へと変わりゆく、激動の時代の宮津を全6回の講座で紹介します。

開催日・内容：

- 5月24日（土）「近世から近代の宮津をあるく」
河森一浩（宮津市教育委員会）
- 6月28日（土）「宮津城下の絵画と絵師」
杉田真菜（京都府立丹後郷土資料館）
- 7月26日（土）「宮津城下町の成立と寺町」
東高志（宮津市教育委員会）
- 8月23日（土）「幕末維新と三上家」
鶴岡衛大（宮津市教育委員会）
- 9月27日（土）「天端義塾の開校と教育」
鶴岡衛大
- 10月25日（土）「自由民権運動の群像とその終焉」
河森一浩

時間：午後3時30分から4時30分

定員：事前予約不要（受講者は入館料無料）

お問合せ：宮津市教育委員会

社会教育課文化財保護担当

TEL: 0772-45-1642 / MAIL: b-shinkou@city.miyazu.kyoto.jp

※お車でお越しの方は「道の駅 海の京都 宮津」をご利用ください。

『天橋立百人一首』は、丹後歌人会が、天橋立を詠んだ膨大な和歌の中から100首を選び、昭和63年（1988）、「撰歌集」および「かるた」として刊行したものです。撰ばれた和歌は、平安時代から現代におよび教科書などでも馴染み深い著名な歌人が名を連ねます。その豊かな内容は、古代から多くの人々を惹きつけてきた天橋立の歴史を雄弁に物語るものです。

古くから日本人は、和歌に詠まれた美しい自然や景観地を「名所」と呼び、絵画や庭園などの芸術作品を生み出す源泉としてきました。天橋立の世界遺産登録を目指す中でも、和歌や「名所」の文化は、日本独自の自然観や美意識を体現するものとして注目を集めています。

